

意見発表者19(会場③埼玉県さいたま市)

意見の概要

検証素案に対する意見

この検証が八ッ場ダムありきの検証ではなかったか？強い疑念を持っています。

利水について：実績と大きく乖離した利水予定者の水需要予測の見直しがなされたのか？予測の見直しをすれば、八ッ場ダムは不要となる。架空の水需要予測の見直しをしない検証は科学的な検証ではなく、国民の血税の浪費をもたらすものである。

治水について：昭和22年のカスリーン台風からすでに60年間以上経過、利根川では河川改修が進められ、大きな洪水が来ても氾濫の危険性がなくなっていること、八ッ場ダムの治水効果があてにならないことを踏まえた検証が全く行われていない。

利水、治水とも公正で客観的で科学的な検証とは云えないので、再検証を求めます。

ダム貯水池の地すべりと代替地の安全性について：東日本大震災などの自然の猛威を踏まえた検証が必要である。

八ッ場ダムは取り返しのつかない災害を誘発する危険性があります。人の命と財産を守るために八ッ場ダム建設の即刻中止を求めます。

※楷書横書きで、できるだけ400文字以内で記載して下さい。